

第1回瑞浪市地域福祉計画推進委員会 会議録

- 1 開催日時 令和元年6月20日(木) 13時30分～15時05分
- 2 開催場所 瑞浪市役所 全員協議会室
- 3 出席委員 小栗正大、築山さつき、別府利子、足立賢治、山口富子、石井知美、伊藤明芳、江口研、田中定、道添尚子
- 4 事務局 加藤民生部長、兼松社会福祉課長、宮地厚生援護係長、(同席：計画策定支援) ぎょうせい 野口、堀内

【事務局】 それでは、これから議事に入りたいと思います。まず本日の資料の確認をさせていただきます。まずレジュメがございます。その後、委員名簿がついています。その後に、資料1-1としまして『瑞浪市地域福祉計画推進委員会の規則』がつけてあります。資料1-2『瑞浪市地域福祉計画推進委員会運営規程(案)』がつけてあります。それから、資料の2-1としまして、現在の『第3期瑞浪市地域福祉計画』の冊子と、概要版もついています。資料2-2としまして『第4期瑞浪市地域福祉計画の策定に当たって』という資料があります。そのあと、この地域福祉計画策定に当たってのアンケート調査の結果報告書が添付してあります。そのアンケート調査の調査表も一緒にお配りしてあります。最後に、この計画の策定に当たり地域福祉懇談会を、今後、各地域で開催させていただきたいと思っておりますけれども、そちらのちらしがつけてあります。以上ですが、もし不足等ありましたら事務局のほうにお申し出をください。

それでは議事のほうに移ります。以降の進行につきましては足立会長にお願いをしたいと思います。よろしくお願いいたします。

【委員長】 それではよろしくお願いいたします。このレジュメの議題のとおり、順番に進めていきたいと思っております。まず(1)ですが、委員会の会議そのものの運営について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】 (資料1-1、1-2説明)

【委員長】 ただ今の説明に御意見、御質問があったらお願いします。確認ですけど、規則第5条の最初に「委員委嘱後最初に開かれる会議は、市長が招集する」というのは、今日のこの会議ですね。

【事務局】 そのとおりでございます。本日の会議につきましては市長名で、会長さんが決まっていないということで招集をさせていただきました。第2回目以降は、会長の名前で案内をさせていただくということになります。

【委員長】 どうでしょうか。では、運営規定のほうですが、主にポイントとしてこの会議を公開とするということと、傍聴人に対する規定がありまして、会長が退場を命ずるとか、結構重いことが書いてありますが、とりあえずは、皆様がここで、この会議を公開ということで。それからよほどのことがない限り、その傍聴についての規定も含めて了承ということでお願いします。

【事務局】 本日2名が傍聴したいということでお待ちになっているので、入っていただきます。

【委員長】 これで、予定どおり進めていきます。レジュメに戻りまして、議題の2です。第4期の瑞浪市地域福祉計画の概要について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】(資料の2-1、2-2説明)

【委員長】資料の2-1は今年度までの計画ですので、ゆっくり読むということで。ポイントは2-2の資料です。第4期、来年度からの地域福祉計画の策定に当たってというこの2-2が大事になってきますので、少し時間をとって、ここだけは読んでいただきたいというふうになっていますので、目を通してください。

【事務局】補足をさせていただきますと、現在の計画について、今後内容を評価させていただいて、それから、新しい取り組みもこれから検討させていただく中で、あと、先ほど説明の中にありました厚生労働省が示す新しい、記載すべき取り組みという概要につきましても、この中に盛り込むことを今後検討していくという流れになります。それからもう1点の大きなこの計画のポイントとしまして、今回、国のほうが、自殺対策計画の策定をしないといけないということで義務化をしておりますので、この計画の中に折り込んでいきます。国のほうもこういった地域福祉計画の中で一緒に策定をするとの可能としています。ただし、その部分が自殺対策計画であるということを明記した上で示すということで、国のほうから考え方も示されておりますので、それに対応して入れ込んでいきたいと考えています。今回は特に自殺の部分についていろんな御意見もいただきたいのと、相談体制といった部分についてもいろんな御意見をいただきたいと思います。特に県の保健所などと連携というのが非常に重要になってくると思っておりますので、よろしくお願いいたします。以上です。

【委員長】初回ですので、時間をとります。

一旦ここまでで切りまして、御質問を。なければちょっと確認しますが、最初からです。新たな課題を受けての社会福祉法改正としまして、2ページに2つの追加事項と書いてあり、2つとは何かとありましたけど、一つは16項目という内容面、もう一つは支援体制を、包括的な、と書いてありますが。その中の、16項目の中で、特に自殺対策、自殺予防といいますか、についてはちょっと目新しいということなので力点を置かれて、それらにも位置づけているようです。それから、もう一つですが、この包括的な支援体制として、例えば3ページに我が事としてとか、地域共生社会とか書いてありますが、これは、今はできていないのですか。そのさらに評価というか、どういう形ですか。

【事務局】生活困窮者支援になりますけども、今、8050という、80歳の両親とか、親御さんの年金で生活をしていて、50歳のひきこもりの方が例えばおられるとすると、そういった方がもし御両親が亡くなってしまうと、年金とか、収入がなくなってしまうと、財産がないと、収入がなくなってしまうというような形がございまして。そういった方が生活困窮として、生活できない方として出てきてしまう可能性もありますので、そういった形の支援も行ったのですが、そのような形の生活困窮等の支援等についても、そのような形で今後より強化して考えていくということです。

【事務局】基本的には、今、瑞浪市のほうは市民協働というのは非常に力を入れておる部分で、地域まちづくりの協議会なんかでもいろんな活動をしていただいているということで、現在もしっかり行われていると認識しておりますけれども、今後新たなことも含めて検討していくというふうになっております。

【委員長】それでは、この資料の2-2の最後まで、9ページまで含めてよろしいですか。

【事務局】はい。9ページの最後の策定スケジュールにつきましては、最後の(4)のほうで説明

をしますのでお願いします。

【委員長】(4)で計画策定スケジュールという欄がありますので、これからどのように進めていくかという点については後からにしますが、概要について確認をしたいと思います。概要のイメージは、とりあえずよろしいでしょうか。

では、議題(3)へ移りますので、よろしくをお願いします。アンケート調査結果報告です。

【事務局】(資料3説明)

【委員長】膨大な内容ですけども、御質問等、何でもどうぞ。

では、この分析を生かして1年間かけてつくっていくということになりますので、よろしくをお願いします。

では、(4)へ移ります。全体スケジュールについて、お願いします。

【事務局】(資料2-2説明)

【委員長】スケジュールについて質問はありませんか。

【委員】一点、このワークショップというのは、我々はどのような立場になるのですか。

【事務局】このワークショップは、それぞれの地区、また後ほど説明をするということで、その他のところにまた入っておりますけども。市内8地区に市と社会福祉協議会と協力をいたしまして、民生委員さん、それから福祉委員さん、また区長会、区長様にも御参加をいただくと助かりますけれども、そういったところと、あと、一般住民も参加していただいて、話し合いを行っていただくというような格好を、前回、3期の計画のときにも行っておりますけれども、今回もやるという形で計画をしております。具体的な計画につきましても、一番最後の資料に日程等もまとめさせていただいておりますので、また後ほど話をしたいと思っています。

【委員】この日程ありますけど、この日程の中で自分の都合が悪かったら、例えばその地域でなくとも行けるとか、行くとか、何かしていかないと、我々は参加は当然することになってます。割り当てられるのか、どうなんでしょうか。

【事務局】ぜひ参加をしてくださいというお願いをするつもりでいました。ただ、基本的にはご自分の地域の中で、地域の課題を話し合ってくださいという前提でやりたいと思っていますのでそちらでご参加をいただきたいと考えています。

【委員】それから会議の開催が5回あるわけですが、会議、5回目が2月の終わりにあつて、概要版の作成はその後になるわけです。すると、この計画の策定、計画案の作成が2月の中旬から下旬にあるわけですが、この会議は、最後の会議の後に、ここでもう決まるわけですか、ここは。

【事務局】基本的には、大枠はその前の12月の素案のところですよ。12月のところから1月の頭というものがあるかと思いますが、ここの中でほぼもう案として固めると。ただ、パブリックコメントを実施しますので、その結果を反映するかしないかということを検討して、その修正を入れるというのが、その最後の部分になります。

【委員】もう一つ要望なんですけど、これだけの資料を今一度にいただいて、読み切れないわけです。今も会長さんのほうが読む時間という形でやられましたが、前もって送付していただかないと会議ができないというか、我々、考えがまとまらずに話をしちゃうことになるので、よろしくをお願いします。

- 【事務局】それに関しましては、すいません、今回につきましてはスタートということで概要の御説明ということで、ちょっとこちらでも思っていたところですけども、言われるとおりですので、次回からはしっかり1週間前までには資料をお配りできるようにやりたいと思っております。
- 【委員】今日、持ち帰って勉強してこいということですね。
- 【委員長】今、お聞きしますと、この5回のうちの、私はこの3回目と4回目が大事で、5回目は仕上げ、確認だと思っていましたけれども。特に4回目がかなり大事になってくるかなと思いました。聞きづらいことですが、これは5回でいいわけですか。臨時とか、増えたりする可能性はあるのですか。
- 【事務局】基本的にこの回数でやっていくということでございます。
- 【委員長】また日程決まって、御案内がいただけると思いますので、よろしくお願いします。
- 【委員】開催の予定は、これはどれぐらいやりましたか。月の、いつありますよってというのが、2週間ぐらい前ですか。
- 【事務局】そんなに間近ではありません。その前にはしっかり、最低2週間から1カ月前には決めて御案内をさせていただきたいと思っておりますので、お願いします。その辺で、事前になるべく参加いただけるような調整も、できればやりたいと思っておりますので、よろしくお願いします。
- 【委員】この時間帯ですか。1時半からですか。
- 【事務局】はい。基本的にはこの1時半からの予定をしたいと思います。社協さんのほうも引き続き、できれば合わせて会議をしていく御意向もありますので、というところで昼からでやりたいと思っております。
- 【委員長】(4)のスケジュールのところまで、議題はよかったですでしょうか。
- 【委員】次回、9月上旬という予定ですか。
- 【事務局】はい。
- 【委員】大体の当たりというか、どの辺の見当は。
- 【事務局】今後の策定スケジュールは、いろいろまだスタートしたばかりですので、できれば、なるべく早目には調整をさせていただきたいと思っておりますけれども、後日お知らせしたいと思っております。
- 【委員長】では、できるだけ都合つけて、お願いしたいと思います。(4)までできましたので区切りと、そこで一応、推進委員会そのものはここで終了ということによろしいでしょうか。では、議事を終了いたします。ここで事務局にお返しします。
- 【事務局】ありがとうございました。今後いろいろ御協力をいただきたいと思いますのですが、このスケジュールでぜひ、本当に、先ほどの資料の話につきましては本当に早目に対応させていただきたいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。
- その他ということで先ほども触れさせていただきましたが、福祉懇談会について説明をさせていただきたいと思っております。福祉懇談会のワークショップというところで資料を2枚、つけさせていただいております。こちらにつきましてはこの計画策定のために各地域の課題であるとか、その対策などを、ワークショップ形式で各地域の福祉の状況、課題出しなどの話し合いを行っていきたいというふうに思っております。この日程につきましては、こちらの資料のとおり7月の24日、日吉をスタートとさせていただいて、

8月7日までに市内8地域で、実施させていただきたいと思います。委員の皆様方につきましても、できれば、先ほども申し上げましたけれども、御自分の地域でぜひ地域の中の話し合いに参加をいただいて、地域の皆さんの意見も聞いていただくようなことも考えていただければと思います。よろしくお願いいたします。連絡事項としましては以上になります。

【事務局】 本日の内容は以上となります。最後に民生部長のほうより御挨拶を申し上げます。

【民生部長】 本日は本当に長時間御審議をいただきましてありがとうございました。また改めまして資料の件につきましても大変申しわけありませんでした。市のやり方といたしましては、どういう会議におきましても、最低限でも1週間前に委員の皆様方に資料を送付して内容を検討していただいてまいりましたけど、今回は手違いがございましてこのような事態になってまいりまして、誠に申しわけございませんでした。

この計画につきましては、市民の皆さんが地域でこれから安心して暮らしていただくためにどのような政策を打っていくのかという部分で、特に福祉関係の施策につきましては市民の皆さんに非常に身近なところでありますので、そのベースとなりますこの地域福祉計画が大変重要であると思います。先ほど担当のほうからスケジュール等、調整等を説明させていただきましたけれども、先ほどのワークショップという話もありました。そういったところから、そしてこのアンケートの、少し衝撃的な数字も出ておりましたが、こういったところも十分に組み入れた形で地域福祉の取り組みを長期的に継続してやっていけるような計画にしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。委員の皆様には1年間大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。本日は本当にありがとうございました。